

# 環境負荷低減の取組を

# 「見える化」した農産物を選んでみませんか？

農業者の温室効果ガス削減や生物多様性保全への貢献を星の数で表示する、環境負荷低減の取組の「見える化」が広がっています。持続可能な未来のために、「見える化」ラベル(愛称:みえるらべる)を目印に、環境に配慮して生産された農産物を選んでみませんか。

みどりの  
食料シス  
テム戦  
略

見る × 選べる  
みえるらべる



## 温室効果ガス削減への貢献

- ・ 化学農薬、化学肥料の低減
- ・ 化石燃料の削減
- ・ 堆肥やバイオ炭の施用 等



## 生物多様性保全への配慮

- ・ 化学農薬、化学肥料の低減
- ・ 冬期湛水
- ・ 魚の保護 等



削減貢献率 5%以上 : ★  
 " 10%以上 : ★★  
 " 20%以上 : ★★★

取組の得点 1点 : ★  
 " 2点 : ★★  
 " 3点以上 : ★★★

➤ 地域の慣行的な栽培と比較した温室効果ガス排出量の削減貢献率を算定し、等級を確定

➤ 温室効果ガス削減に加え、生物多様性の保全の取組の得点に応じて評価し、等級を確定

### 対象品目：計24品目

米、トマト(露地・施設)、キュウリ(露地・施設)、なす(露地・施設)、ほうれん草、白ネギ、玉ねぎ、白菜、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、ミニトマト(施設)、いちご(施設)、ピーマン(露地・施設)、リンゴ、温州みかん(露地・施設)、ぶどう(露地・施設)、日本なし、もも、ばれいしょ、かんしょ、茶

※括弧書きがないものは全て露地のみ

～令和6年3月の本格運用開始以降、全国の多様な店舗等で表示～



お問合せ先

農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ Tel: 03-6744-2016 Email: midori\_mieruka@maff.go.jp



詳しくはコチラ